

観光業など様々な分野と連携した地域共生社会の推進（三重県鳥羽市）

自治体概要

人口 16,978人
面積 107.34km²
高齢化率 40.7%
(令和5年6月末現在)



- 福祉分野における体制整備として、「**保健福祉センターひだまり**」を中心とした**相談支援体制の構築**、複合化・複雑化した課題に対応するための「**地域共生ケース会議**」(福祉分野以外も含めた**関係機関との連携会議**)を実施。
- 「**まるごと相談**」や「**まちトーク**」などを通じて、潜在的ニーズの吸い上げや継続的支援等のための地域づくりを実施。
- また、「地域共生社会」を福祉分野だけでなく、市全体の命題として捉え、**全庁的な取組を実施**。
- 特に、**主要産業の一つである観光業**における労働力確保に着目し、生活困窮者、シニア層、子育て世代など**あらゆる属性・年代の住民が幅広く活躍できるような事業を展開**。

重層的支援体制整備事業

◎既存の相談支援体制を活用した多機関連携の強化(ひだまりの断らない相談支援)

- 「保健福祉センターひだまり」を中心に、高齢・障害・子ども・生活困窮などの各相談支援機関が相談を受け止め、機関同士の連携により包括的相談支援事業を実施。
- 複雑・複合的なケースについては、「**地域共生ケース会議**」(重層会議・支援会議)において、情報共有、課題・目標・担当の設定、プランの作成・評価等を実施。
- 個別ケースから蓄積された地域課題を検討するため、観光商工、農水、教育など様々な分野と連携を行う「**地域共生政策会議**」を設置。《「まちのカルテ」の例》

◎潜在的ニーズの吸い上げや継続的支援等のための地域づくり(地域課題の把握・地域のつながりの強化)

- ひだまりの各機関で相談を受けるだけでなく、地域サロンや移動販売の場などにアウトリーチ(「**まるごと相談**」)して住民の困りごと等を吸い上げるとともに、町内会・自治会にアウトリーチし、住民が地域資源や地域課題などについて話し合う場(「**まちトーク**」)を設定。
- 各地域の団体や居場所等の地域資源やまちトークの結果等をまとめた「**まちのカルテ**」を46町内会・自治会全てで作成し、適宜更新。
- 上記地域力強化推進事業と生活支援コーディネーターや集落支援員、民生委員、サロン等が連携し、多方面からの地域づくりを実施。



◎出口支援の強化と観光業などと連携した活躍の場づくり

- 「地域共生ケース会議」などで出た、既存制度では支援につなぐことが困難なケースに対応するため、福祉事業所や、観光業・水産業の他、地域の居場所(お寺、サロン)など**様々な企業や団体などへ協力を依頼し、就労のみならず居場所づくりなど、本人・世帯に合わせた幅広い出口支援を強化**。(ひきこもり地域支援センターと参加支援事業の一体実施による切れ目ない支援)
- 観光商工、農水、企画財政、教育、観光協会など福祉以外の分野とも連携し、観光業などにおける労働力確保と生活困窮者の自立支援を一体的に検討。困窮者だけでなくシニア層や子育て世代などあらゆる属性・年代の方が働きやすいよう、**労働時間や業務の難易度に応じた細分化による「プチ勤務」を支援**。(とばびと活躍プロジェクト) ※参加支援事業とも連携

《「プチ勤務」カタログ》



実施体制

